



2020年8月3日

各 位

会社名 東 ソ ー 株 式 会 社
 代表者名 代表取締役社長 山本 寿宣
 (コード番号 4042 東証第1部)
 問合せ先責任者 上席執行役員 経営管理室長 米澤 啓
 (TEL 03-5427-5123)

業績予想の修正に関するお知らせ

2020年5月12日に公表した「2020年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の2021年3月期第2四半期(累計)の連結業績予想について、以下のとおり修正することとしましたのでお知らせいたします。

1. 2021年3月期 第2四半期(累計) 連結業績予想の修正(2020年4月1日~2020年9月30日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想 (A)	—	—	—	—	—
今 回 修 正 予 想 (B)	330,000	11,000	11,000	4,000	12.37
増 減 額 (B - A)	—	—	—	—	
増 減 率 (%)	—	—	—	—	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2020年3月期第2四半期)	396,352	40,417	41,859	26,773	82.44

2. 修正の理由

当社が2020年5月12日に公表した「2020年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」においては、新型コロナウイルスの感染症拡大による影響など不確定要素が多く合理的な算出が困難であったことから、業績予想の公表を見合わせておりました。現在もわが国を含め多くの国で感染拡大が続くなど依然収束の目途は立っておらず、当社グループへの影響も見通せない状況にあります。当第1四半期での結果を踏まえ、現時点で入手可能な情報をもとに2021年3月期第2四半期(累計)の業績予想を公表するものです。

2021年3月期第2四半期(累計)は、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う世界的な需要収縮とそれによるナフサや海外製品市況の急落の影響を受け、売上高は前年同期比で2割近く減収となる見込みです。営業利益については、世界的な需要減少に伴う販売数量減少の影響に加え、オレフィン製品や塩ビ樹脂、ウレタン製品を中心に製品価格下落による交易条件の悪化の影響により、前年同期比で7割近くの減益となる見込みです。

なお、通期業績予想については、世界的な新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、現時点では合理的な業績予想の算出が困難なことから、引き続き「未定」とし、今後、合理的に予想可能となった時点で速やかに公表いたします。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいております。従いまして、予測不可能な要素等により、実際の業績は現在予測している数値と異なる可能性があります。

以 上